

広報

倉敷藤戸荘

令和5年 春号

鬼ノ城から朝日を望む (2023年4月撮影)



春の暖かい日差しを浴びながら、お花見を楽しみました！

発行日：2023/5/19

桑原施設長からのご挨拶

新型コロナウイルス感染症が5月8日より五類感染症となり、インフルエンザと同じ扱いとなりました。施設では二度にわたりクラスターを経験しましたが、利用者さまの約2/3、職員の約3/5と感染者が未感染者を上回る状況でした。ただ、もともと衰弱されていた方が感染してさらに衰弱が進んだということはありませんでしたが、コロナが直接の原因で亡くなられた方はほとんどおらず、従来のインフルエンザと比べてそれほど変わらない状況になってきています。3年ぶりに施設も徐々に通常へ戻りつつあり、面会を含めコロナ前の日常にもどる日もそう遠くはないと実感しているところです。

同時に、本来の老健のあり方について改めて考える時期でもあると思っています。地域に貢献ができ、利用者さまに選ばれるような老人保健施設であるために、どのような改善をしていけばよいのかを切実に考える必要があると考えております。“人的資源”という言葉がありますが、その第一は“職員の質”であると思います。“質の良い職員が入职する、そして周囲に悪影響を及ぼすような職員が職場にいない”ことが最低限必要です。この職場づくりについては菅野副施設長を中心に不適切ケアの問題を含め職員の育成・教育に取り組んできており、以前とは比べ物にならないほど良い雰囲気の実現してきていると感じます。今後も引き続き、利用者さまにより良いサービスを提供できるよう努めてまいりますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



新入職員紹介

\ 新入職員の皆さんにインタビュー！ /

- ① 好きなこと・趣味
- ② 藤戸荘で頑張りたいこと



小野 好恵 [看護師]

- ① プロレス観戦
- ② 笑顔が増える職場
(皆が和めるように頑張ろう)



濱田 翔平 [言語聴覚士]

- ① ドライブ、ゲーム
- ② 誤嚥性肺炎に気を付けながら在宅復帰後も安全に食べ続けられる食事形態・環境調整を頑張りたいです



秋山 将希 [理学療法士]

- ① 旅行、グルメ巡り、サッカー観戦
- ② 利用者様のADL向上に繋がるように一人ひとりに合わせたリハビリで身体機能の向上を行っていきます



中井 祐紀菜 [理学療法士]

- ① バレー、ドライブ
- ② リハビリとして利用者様が過ごしやすい環境を提案すること



加藤 加奈 [管理栄養士]

- ① パン屋さん巡り
- ② 楽しい食事時間のお手伝い



田中 綾 [管理栄養士]

- ① ピラティス
- ② 自分なりにできることを見つけて頑張っていきたいです



サリ [介護福祉士]

- ① 絵を描くこと
- ② 日本語の能力と高齢の方の介護についての技術を高めること



鈴木 麻里 [介護福祉士]

- ① お菓子作り、映画鑑賞
- ② 利用者様の気持ちになって考え、ケアにあたれるように心がける



藤井 篤 [営繕・送迎]

- ① メルカリ、ゴルフ
- ② 安心・安全の送迎



小倉 礼女 [厨房]

- ① 健康の為にヨガを習ったり、高校の同級生と卓球をして楽しんでいます
- ② まだまだ慣れていないので、間違いなく早く仕事ができるように頑張りたいです



赤木 佐知子 [清掃]

- ① カラオケ、綺麗な景色を見る事
- ② 清掃スタッフの皆さんと協力しながら藤戸荘の清掃に取り組んでいきたい

入所 お花見

今年も藤戸荘敷地内や近隣の桜がきれいに咲きました。満開の桜と穏やかな春の陽気のもと、お花見で楽しいひとときを過ごしました。



作業活動

画用紙を切りホッチキスで止め、糊で貼って形を整える作業行程を経て、春の吊るし飾りが完成しました。



ホールの壁面装飾

通所 お花見

桜の開花時期になると、普段はあまり動かせない方も張り切って屋外歩行にいらっしゃいます。気持ちも身体も春を感じて躍動しはじめるのではないのでしょうか？



居室・設備のご紹介

昨年改装したばかりの「居室」や「設備」について、改めてご紹介いたします。



居室

各居室は、木目調の床にブルー・グリーン・イエロー・オレンジ等パステルカラーの壁色で、温かく落ち着いた空間になっています。壁の下半分はコーティングが施されており、傷や汚れが付きにくい仕様です。



浴室

自宅へ帰る時に困らないよう、家庭の浴槽に近い状態で練習できるようにしています。
浴槽の右側が入りやすい方や左側が入りやすい方、それぞれに合わせて楽に・安全に入れるよう手すりの位置や福祉用具を工夫しています。

クラブ活動のご紹介

ゲーゴルゲーム

本来はスティックでボールを打ちますが、今回はボールを投げて入った点数を計算し合計点数を競いました。身体も頭もしっかり使って、楽しい時間を過ごしました。



高齢者の方にも食べやすい！ おすすめレシピ

お粥で作る介護食用お寿司 「ちらし寿司」



ご飯を炊くときにゼラチンを入れて
いるため冷めても口の中でばらけにくく、
誤嚥予防になります

材料：4食分

1食分 230 kcal

うるち米 …………… 300 g
水 …………… 720 cc
ゼラチン …………… 10 g

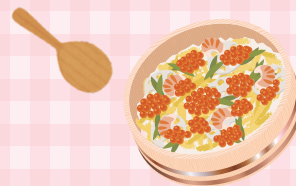
合わせ酢

酢 …………… 大さじ4
砂糖 …………… 小さじ4
塩 …………… 小さじ1/2

トッピング

錦糸卵又は炒り卵 …… 60 g
イクラ又はとびっこ… お好みで
桜でんぶ …………… 40 g
大葉 …………… 8 枚

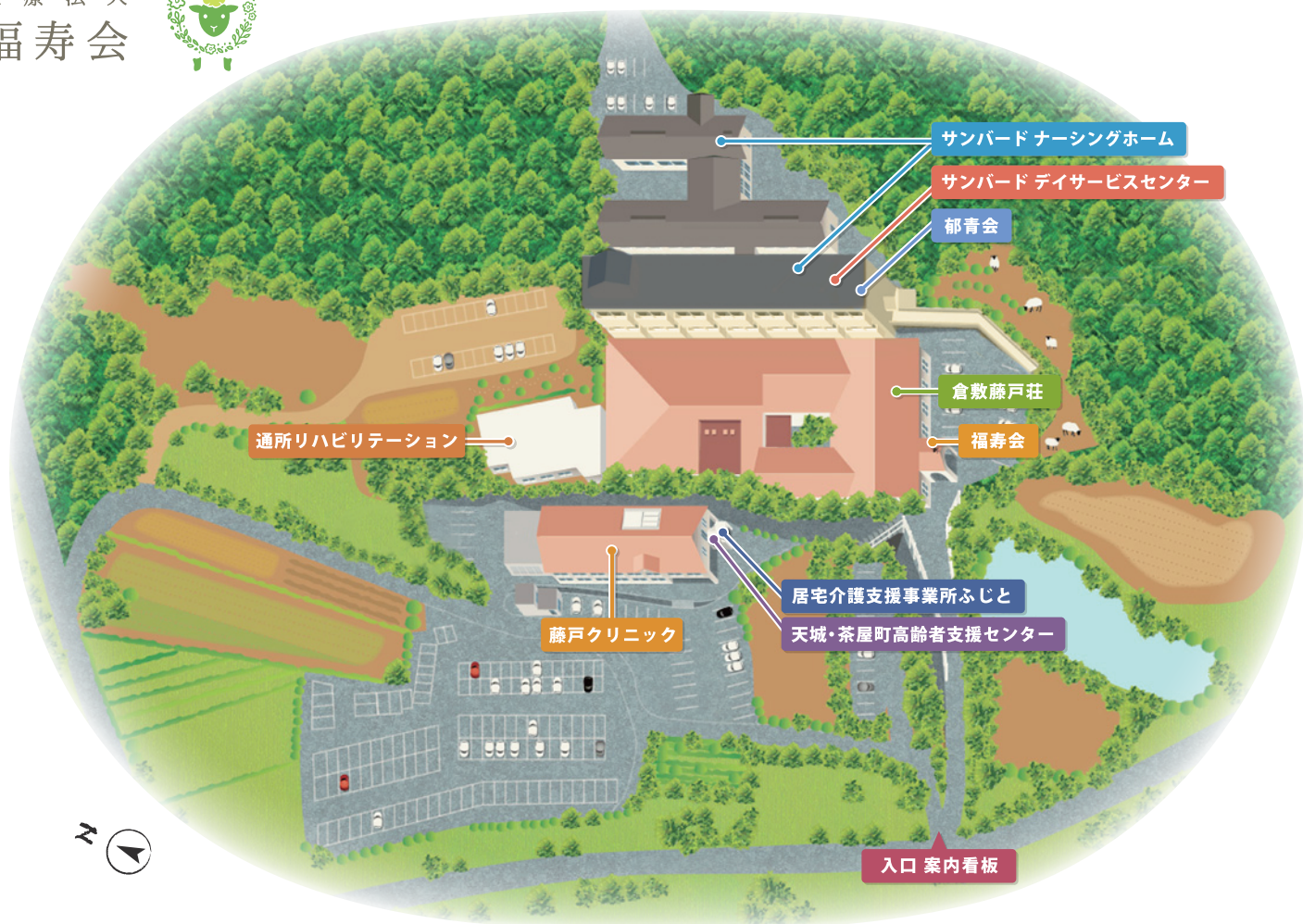
- 1 米を洗って炊飯器に入れ、分量の水とゼラチンパウダーを入れてよく混ぜる
- 2 ご飯を炊く直前にもよく混ぜてから炊飯する
- 3 炊きあがったら、合わせ酢を混ぜて粗熱をとる
- 4 皿にすし飯を入れる
錦糸卵（炒り卵）を敷いて、イクラ（とびっこ）・桜でんぶ・大葉を盛り付けて完成！



編集後記

新年度を迎え早一ヶ月が過ぎ、新緑の若葉がまぶしい季節となりました。
今後も広報誌を通じて、藤戸荘のタイムリーな話題や利用者さまの素敵な笑顔を皆様
にお届けできるよう、広報デスク一同より一層頑張っまいります。
これからも広報誌「倉敷藤戸荘」をどうぞよろしく願いいたします。

〈 広報担当 大月 〉



施設の目的

医療機関と家庭の中間施設として、リハビリ等を行い看護・介護サービスを提供し、利用者様の早期家庭復帰に努めます。また、地域社会との交流を図り、地域に開かれた施設を目指します。

施設の運営方針

利用者様一人ひとりに応じたケアプランを作成し、手厚い医療、看護・介護、機能訓練を行うことにより、生活の質の向上を図り、利用者様の自立に向けて必要なサービスを提供します。

倉敷藤戸荘の理念

- 一、一人ひとりの人権を尊重し、ご高齢者の人生がより豊かになるよう支援を行います。
- 一、ご高齢者へのサービスを通し、ご家族や地域社会に貢献します。
- 一、職員一人ひとりが仕事にやりがいを見出し、楽しく働く、また楽しく働ける職場にします。

医療法人 福寿会

老人保健施設 倉敷藤戸荘

〒710-0133

岡山県倉敷市藤戸町藤戸 1580
JR 瀬戸大橋線 植松駅から徒歩 10 分



お問い合わせ

☎ 086-428-8523

FAX 086-428-8539

✉ fujitoso@fukujyu.or.jp



◀ ホームページはこちらから
<http://www.fukujyu.or.jp>